

## 「選択コントロールポイント」の「+」と「-」の使い方を知りたい

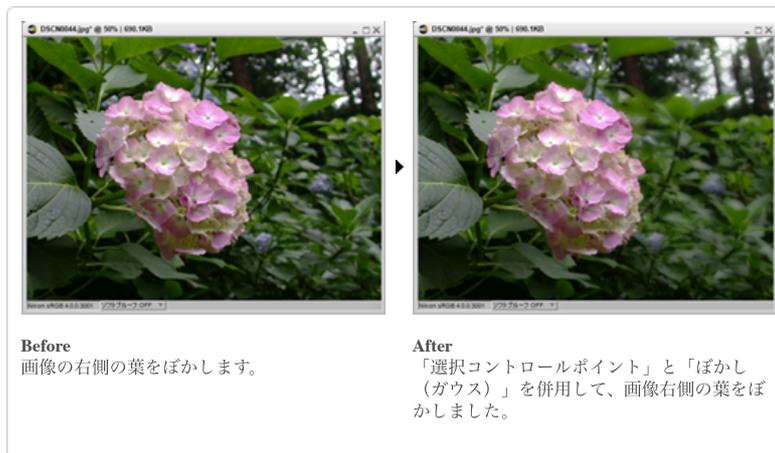


[コンテンツトップへ戻る](#)

### 画像編集テクニック

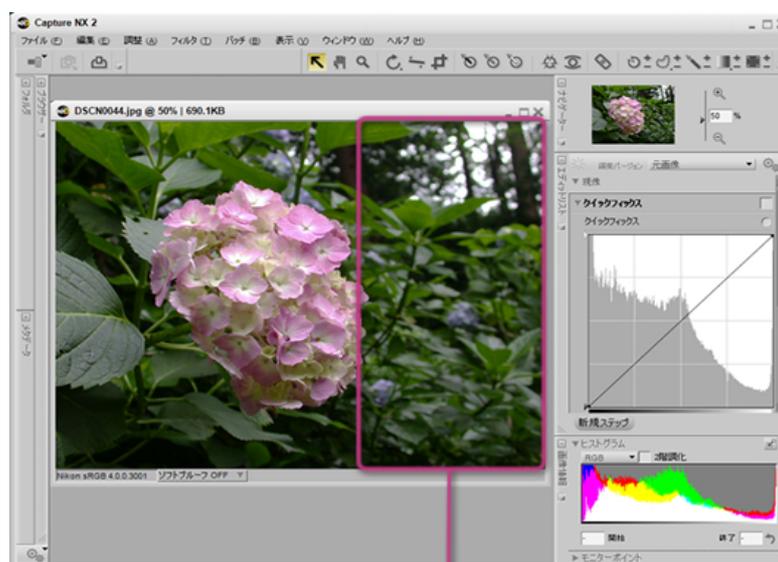
#### 「選択コントロールポイント」の「+」と「-」の使い方を知りたい

「選択コントロールポイント」（「+」と「-」）を使用して、画像の一部をぼかす方法を説明します。



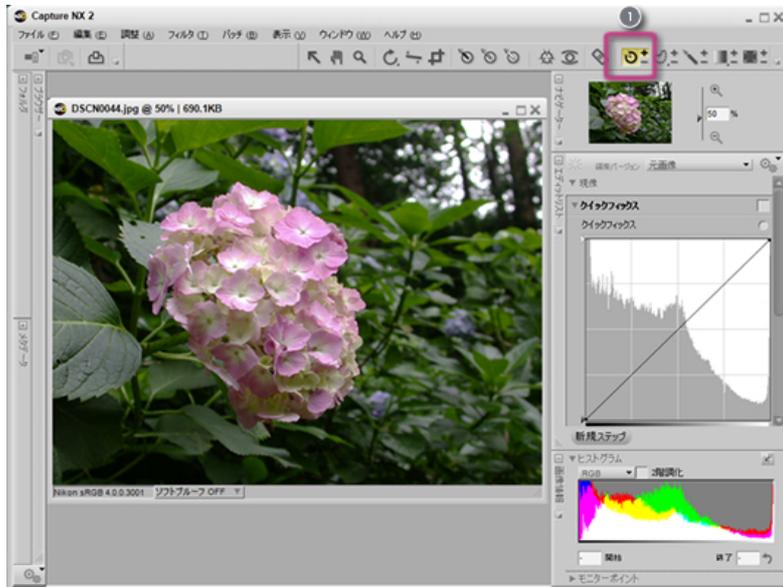
#### STEP1：画像を開きます

画像を開きます。  
紫陽花の花より奥に写っている部分（右側の葉の部分）を「選択コントロールポイント」と「ぼかし（ガウス）」を使ってぼかします。

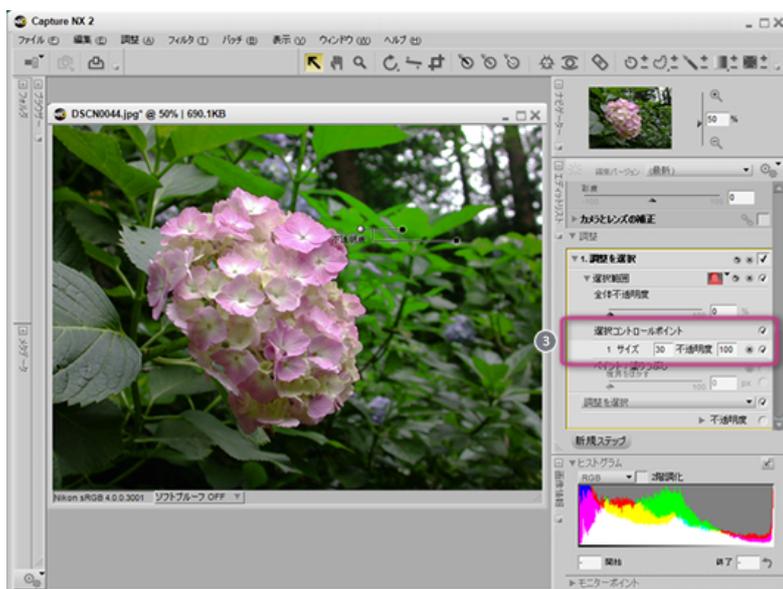


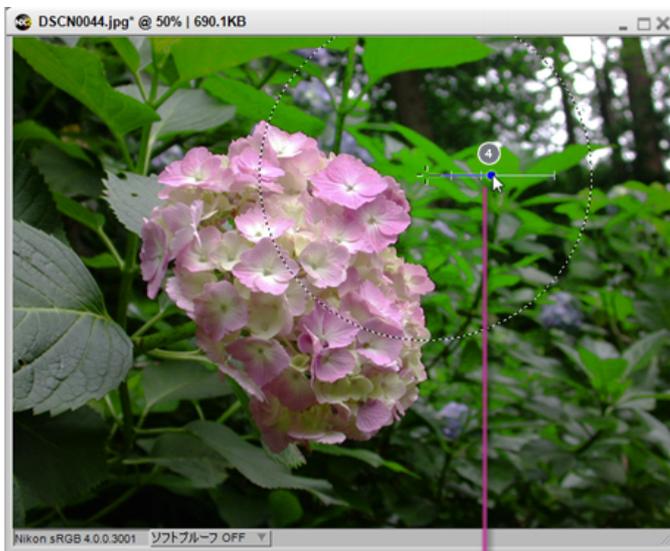
このあたりをぼかします。

STEP2 : ほかしたい葉を選択範囲にします (「+」の選択コントロールポイントを使用)

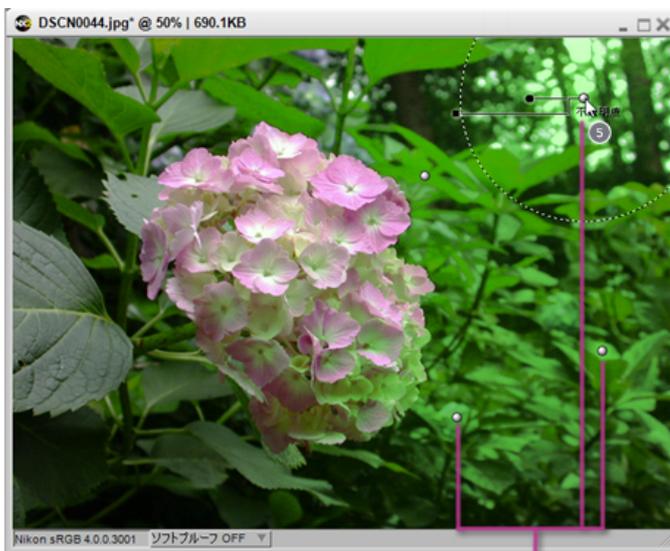


「+」の「選択コントロールポイント」を置きます。

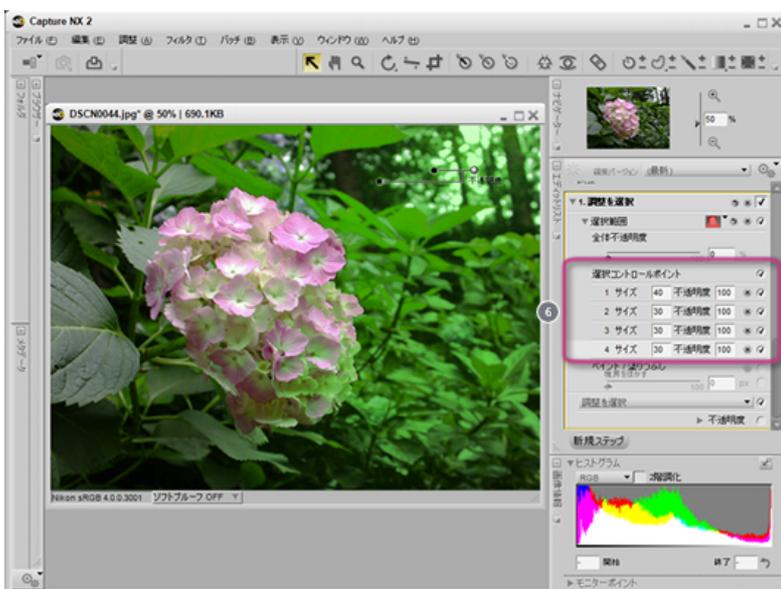




必要に応じて「選択コントロールポイント」の「サイズ」スライダーを左右にドラッグして範囲を調整します。



右側の背景全体が選択範囲になるように「+」の「選択コントロールポイント」を置きます。ここではさらに3個の「選択コントロールポイント」を置きました。



- ① 「+」の「選択コントロールポイント」をクリックします。
- ② 画像右側の背景に「+」の「選択コントロールポイント」を置きます。半透明の緑色で表示される部分が選択範囲になります。
- ③ エディットリストには「1.調整を選択」という新しいステップが作成され、「選択コントロールポイント」の設定が表示されます。
- ④ 必要に応じて「選択コントロールポイント」の「サイズ」スライダーを左右にドラッグして範囲を調整します。
- ⑤ 右側の背景全体が選択範囲になるように、「+」の「選択コントロールポイント」を置きます。ここではさらに3個の「選択コントロールポイント」を置きました。
- ⑥ 「1.調整を選択」ステップに合計4個の「選択コントロールポイント」の設定が表示されます。

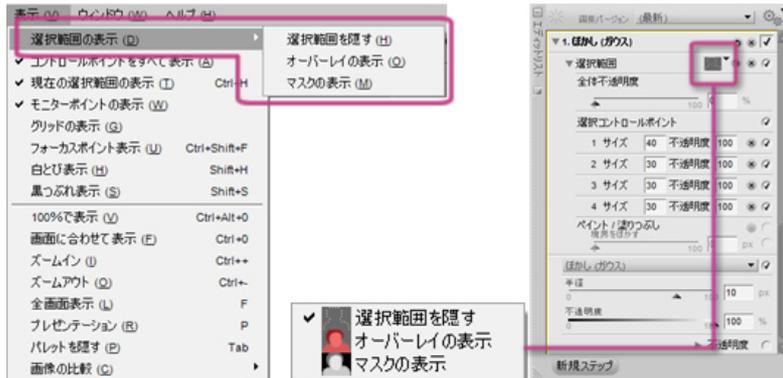
## ヒント

### 選択範囲を確認するには

「選択コントロールポイント」を置いた直後は、選択範囲が半透明の緑色で表示されます。

画像を調整すると、選択範囲は表示されなくなります。選択範囲を表示する方法は、下記のとおりです。

1. 「表示」メニューの「選択範囲の表示」、またはステップ内の「選択範囲」メニューをクリックする。
2. 「オーバーレイの表示」か「マスクの表示」を選ぶ。
  - ・ 「オーバーレイの表示」では選択範囲は緑色で表示。
  - ・ 「マスクの表示」では選択範囲は白、非選択範囲は黒で表示。



「表示」メニューの「選択範囲の表示」  
からいずれかを選びます。

ステップ内の「選択範囲」を  
クリックして選びます。



「オーバーレイの表示」を選んだ場合  
選択範囲は緑色で表示されます。



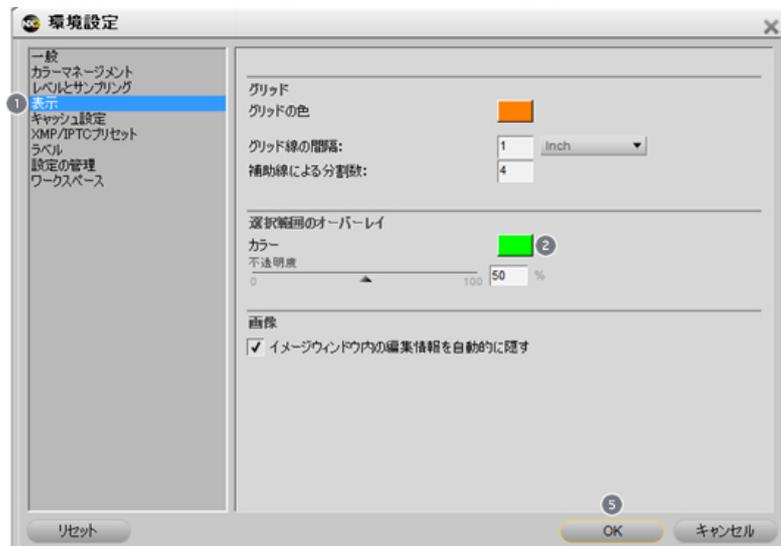
「マスクの表示」を選んだ場合  
白い部分が選択範囲、黒い部分が非選択範囲です。

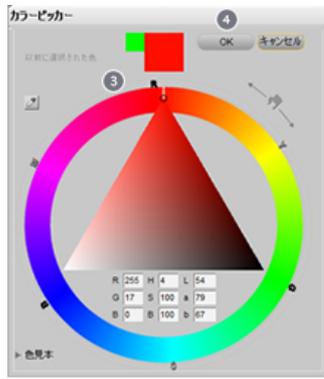
## ヒント

### オーバーレイの色を変更するには

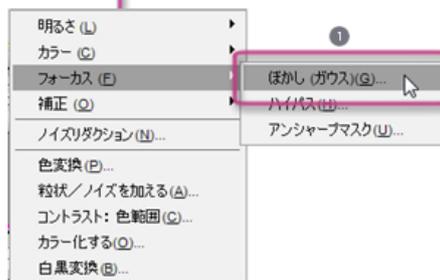
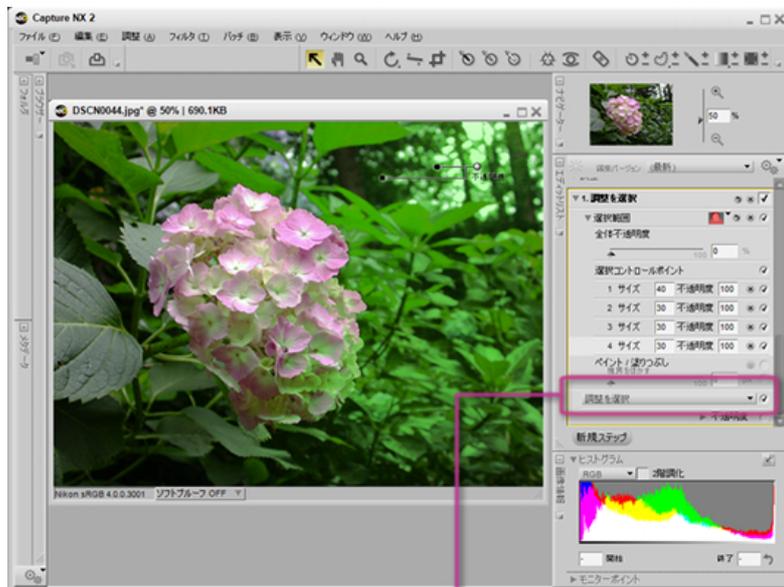
「選択範囲」で「オーバーレイの表示」を選んでいる場合の表示色は、初期設定では緑色です。緑色の多い画像などで選択範囲が見えにくい場合、「環境設定」の「表示」で別の色に変えることができます。

- 1 環境設定を開いて「表示」を選びます。
- 2 「選択範囲のオーバーレイ」のカラーをクリックします。
- 3 「カラーピッカー」が表示されたら、見やすい色をクリックして選択します。
- 4 「カラーピッカー」の「OK」ボタンをクリックします。
- 5 「環境設定」の「OK」ボタンをクリックします。
- 6 オーバーレイで表示される選択範囲の色が変わります。

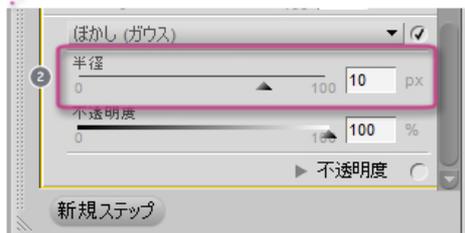
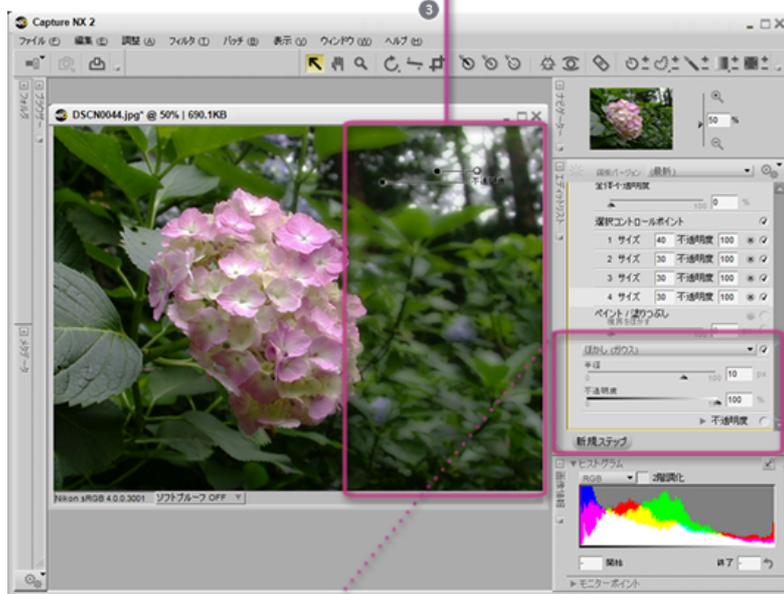




### STEP3 : 「ぼかし (ガウス)」 で、選択した葉をぼかします



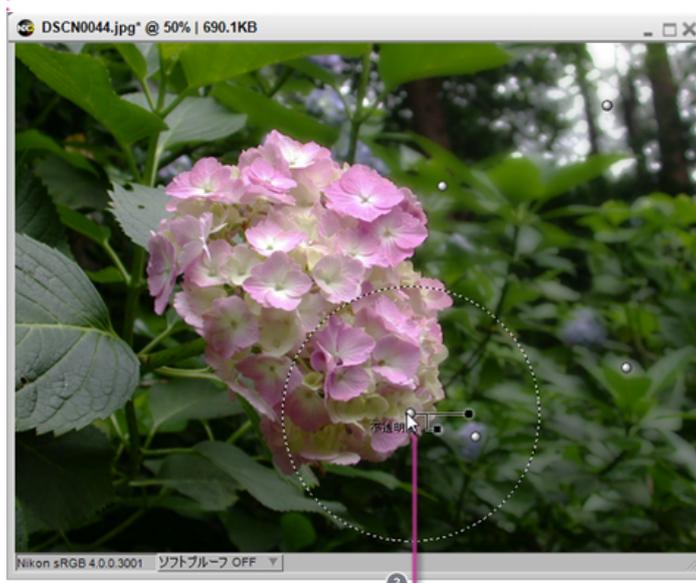
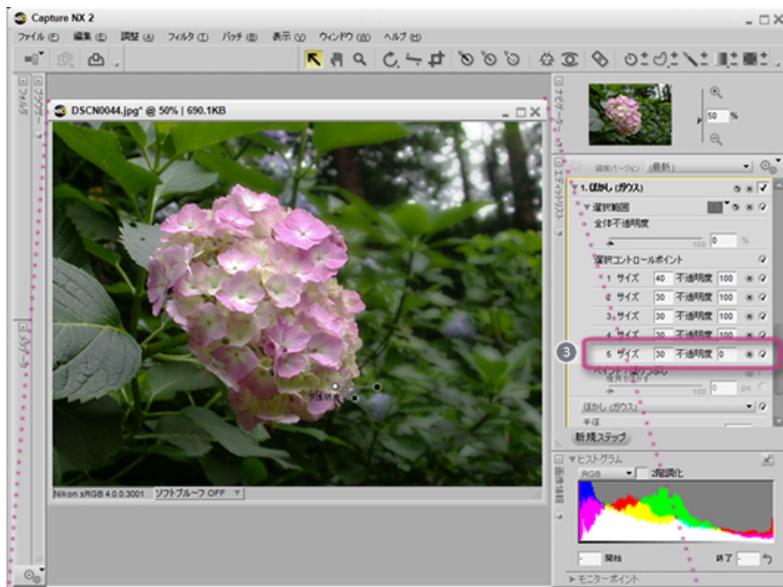
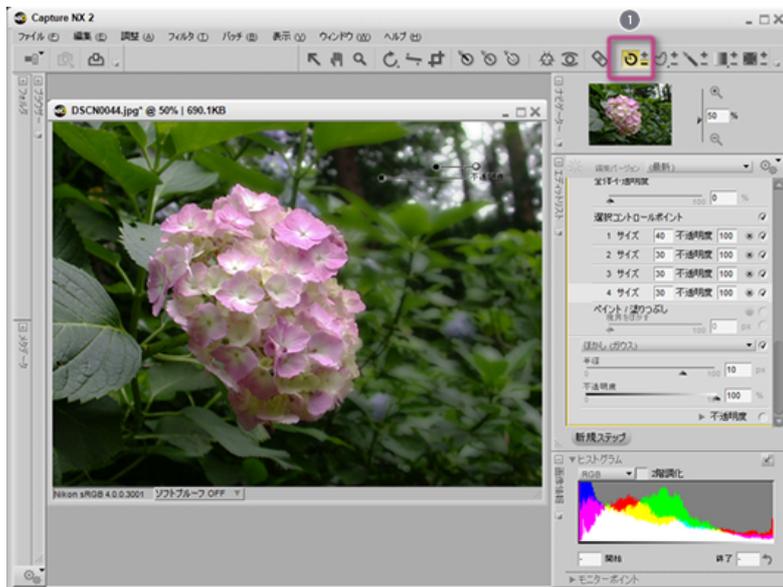
「選択コントロールポイント」で指定された範囲がぼけます。



- 1 エディットリストの「調整を選択」メニューをクリックし、「フォーカス」から「ぼかし (ガウス)」を選びます。このとき、選択範囲の表示が消えます。
- 2 ステップが「ぼかし (ガウス)」に変わったら、「半径」のスライダーを動かして、ぼかし効果の強さを調整します。ここでは「半径」を「10」としています。
- 3 「選択コントロールポイント」で指定された範囲がぼけます。

#### STEP4 :花への効果を弱めます (「-」の選択コントロールポイントを使用)

STEP 3.の操作によって、葉がぼけましたが、ぼかしたくない紫陽花の花の一部もぼけています。花への「ぼかし (ガウス)」の効果弱めます。



「-」の「選択コントロールポイント」を置くことで、「ぼかし (ガウス)」の効果が弱まります。

- 1 エディットリストで「ぼかし (ガウス)」を選択した状態のまま、「-」の「選択コントロールポイント」を選択します。
- 2 ぼけてしまった紫陽花の花の部分に「-」の「選択コントロールポイント」を置きます。するとその部分の「ぼかし (ガウス)」の効果が弱まります。必要に応じて「サイズ」スライダーで効果を弱めたい範囲を調整します。
- 3 エディットリストの「1.ぼかし (ガウス)」のステップには、5個目の「選択コントロールポイント」の設定が追加されます。以上で終了です。

## ヒント

### 「+」と「-」それぞれの「選択コントロールポイント」の使い分け

「選択コントロールポイント」には「+」と「-」があります。

- ・「+」は指定した範囲が選択範囲となります。
- ・「-」は指定した範囲以外が選択範囲となります。

以下は、どちらも「ぼかし（ガウス）」でぼかし効果を適用した例です。  
「選択コントロールポイント」の「+」か「-」によって、効果は逆になります。

「ぼかし（ガウス）」を「+」の「選択コントロールポイント」で適用  
「選択コントロールポイント」を中心とした範囲がぼかれます。



指定した範囲が選択範囲となり、調整した効果が適用されます。  
指定した範囲が「ぼかし（ガウス）」によってぼかれます。



「選択範囲を隠す」の場合



「マスクの表示」の場合

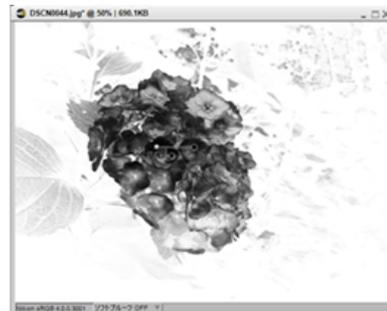
「ぼかし（ガウス）」を「-」の「選択コントロールポイント」で適用  
「選択コントロールポイント」の範囲以外がぼかれます。



指定した範囲以外に調整した効果が適用されます。  
指定した範囲以外が「ぼかし（ガウス）」によってぼかれます。



「選択範囲を隠す」の場合



「マスクの表示」の場合

[> コンテンツトップへ戻る](#)

※掲載している情報は、コンテンツ公開当時のものです。